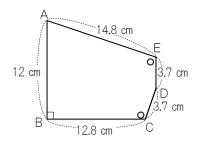




最難関問題

図形の補いと相似・2

下の図の五角形ABCDEの面積を求めなさい。角CとEの大きさは等しく、辺ABとEDは平行です。







最難関問題

図形の補いと相似・2 132.3 cm²

図①のようにAEとBCをのばした線の交わる点をF, EDをのばした線とBFの交わる点をGとします。すると、 \bigcirc 印, \bigcirc 印をつけた角の大きさは等しくなります。

さらに、図②のように頂点 Eから辺ABに垂直な線を引き、交点をHとすると、

影をつけた直角三角形AHEとCGDは14.8:3.7=4:1の相似になります。よって、AH=④とするとCG=①となり、HE=4とするとGD=11となります。ここから、消去算の式を立てることができます。

$$4 + 3.7 + 1 = 12 \pm 9$$
, $4 + 1 = 8.3$

4 = 0 + 12.8

式を解いて、 $\hat{\mathbb{I}}=1.2$ 、 $\widehat{\mathbb{I}}=3.5$ となるので、内角の大きさが90度と \blacksquare である三角形の3辺の長さの比は、1.2:3.5:3.7=12:35:37です。

EG = 3.7 + 3.5 = 7.2 (cm), BG = 12.8 + 1.2 = 14 (cm) % % % %

台形ABGEの面積は、 $(12+7.2) \times 14 \div 2 = 134.4$ (cm²)、

三角形 CGDの面積は、 $1.2 \times 3.5 \div 2 = 2.1$ (cm²) なので、

五角形ABCDEの面積は、134.4-2.1=132.3 (cm²)です。

